

## 会議録（会議要旨）

会議名	第13回武蔵村山市内循環バス検討協議会
開催日時	平成20年11月19日（水） 午後1時30分から午後4時00分まで
開催場所	402AB学習室
出席者及び欠席者	<p>（出席者）</p> <p>委員：加藤 敬成（宮沢氏の代理者）、金井 治夫、佐藤 達雄、国田 正徳、斉藤 静子、茂野 宏美、高橋 哲、中島 謙一、樋口 豊子、藤井 敬宏、副市長（敬称略）</p> <p>オブザーバー：立川バス(株)</p> <p>事務局：企画財務部長、企画政策課長、樋口 雅秀</p> <p>（欠席者）</p> <p>委員：大井 英明、高橋 薫、比留間 勉（敬称略）</p>
議題	<p>1 報告事項</p> <p>（1）第12回市内循環バス検討協議会の会議結果について</p> <p>2 議題</p> <p>（1）市内循環バスのあり方について</p> <p>（2）その他</p>
結論	<p>報告事項</p> <p>（1） 第12回検討協議会の会議結果については一部修正の上、決定した。</p> <p>議題</p> <p>（2） 特になし。</p>
審議経過 （ は会長、副会長委員、 は事務局、 はオブザーバー）	<p><b>報告事項1 第11回市内循環バス検討協議会の会議結果について</b></p> <p>事務局から「第12回市内循環バス検討協議会の会議結果」について説明。 一件修正の意見があったことから、一部を修正の上、決定としたいと思う。</p> <p><b>議題1 市内循環バスのあり方について</b></p> <p>武蔵砂川駅については、最終的に用地の問題、設備の問題があるので現行どおりということで事務局案が出ている。これに関してどうか。</p> <p>現実的といえば現実的である。北側整備があるのであれば、将来的にはこれを念頭においておくということでもいいのではと思う。</p> <p>北側駐車場については、入口と新規のバス停とあるが、地主との話はどうなっているのか。</p>

Ｌ字の駐車場になっていて、奥が通常の形になっている。直近では確認していないが、実際に現地に行ったところ安全確認ができないということである。

工事費は大したことないと思う。駐車場にバス停を置けないか。

人が乗降するためのバス停を設置するには、歩行者専用の出入口が必要となる。立川市の承諾もむずかしいと思われる。

武蔵砂川駅は待ち時間なしに運行できるということでもいいと思う。事務局からの回答でいいか。

了解する。

立川市の駅前広場の話が具体化したら、要望等を行っていただきたい。

バス停についてであるが、実際にバスを止められるかどうか検討してもらった。通勤時４か所、日中時８カ所の新規となっている。事務局としては、ここでよくなった場合は検討できるか。

民家の近くはいやがられるなどの制約を考えた上で地図に落とししたものである。これであれば大丈夫であろうと思う。

基本的には住宅の近くにあるといいのだが、物理的にむずかしい面もある。

現状の理想的な箇所を落とししたが、運用していく中で次に反映できるような仕組みを作っておけばいいのではと思う。

平和通りから１６２号線の区間で、大型車の通行が多いということだが、ルート設定前にわかっていたのか。それとも今になってつかんだのか。

走行は右回りとなる。幅員的にはバスの通行は可能であると考えていた。しかし、通行する車両を見てみたら、工業地域からの大型車両が通過し、道路ギリギリに通行している。バスを待つ方の安全が得られないのではとの結論に至った。

道路幅員がルートを決める前提条件だった。神明地区には大型車が入っていないので、バス停を設置しているが、安全性を確保するということが重要である。

将来的に安全にバスを待つことができる空間を確保するという含みを持たせて、要望があった場合に対応できるようにしていきたい。

警察協議をどうするのか。

いつかは決まっていないが、結論をいただいたら早急に行いたい。

万が一警察協議で変わってしまったら書面協議やもう一度集まるなどしたほうがいい。

バス停に関しては運用の中で修正していけばいいとの形になる。

事務局案を採用した形で報告書に入れさせてもらう。

乗継については、乗ったところから乗り継ぐところまでは必要運賃を払い、乗継後は距離対製の運賃として、１００円割り引いた形で払ってもらうということを考えていた。

通常乗継は乗り継がない形での運賃をもらうとする。

お客さんがわかりやすく、運転手の作業が簡単な方がいいが、シュミレーションを行っている。会社としてやっていくことは決定したが、社内的にはもらえるものはもらってと考えている。

乗継をするかしないかを報告書に明記する。

対キ口でやった場合は、ドライバーの負担や乗継がなかった場合はどうするのか。乗る人がいかに利用できるようにするかが必要である。

今回の会議は、運行後の分析もしていかないといけない。

乗継券は当日限りとするにしても、日付などを入れる作業が出てくる。

対キ口のうち、単純に170円を引くことはできないか。

その場合は、170円+170円の場合は立川バスとしてマイナスになってしまう。

100円でやらないとお客さんも乗務員も納得しないと思う。

トータルで見れば一緒であると思う。原案のとおりにしないとまとまらないと思う。

対象は現金のみの乗客と考えている。回数券やバスカードは対象外としたい。

とりあえず行ってみて、後に検討するという方法もある。

やったはいいが、民間圧迫となっても問題がある。

待機できる場所ということから2か所で行う。

乗り降りにどのくらいの時間がかかるのか。トラブルにならないようにしないといけない。

乗継については100円として決定しておいて、その後の利用状況を見てという文言を入れてみてはどうか。

いろいろ出たが、報告書に100円としているが、現実に無料でやっているところもある。まずは100円でやってみて、それぞれのバスにそれぞれの色のチケットを渡して、当日限りなどのしくみをしてトータルでかかった運賃を割りびくという結論を提案したい。

まずはこういった方向で決定しないといけない。運行の状況を見て変更もできる。

報告案の8ページ(5)であるが、入れるのであれば下3行だけでもいいのではと思う。

15ページに入れてはどうか。

15ページの回送バスについて、今回結論が出せなかったということでもいいのか。

やる方向で考えていると思うが、いつごろか。

回送バスはダイヤが決定した後に東大和市に話を持っていく。

すぐにやってもかまわないが、実際の運行がどうなっているのかを検証してからという考え方もある。他市の関係で人を乗せるということの協議が調わないといけないため、運行時ということとは難しいと思う。運行がある程度固まってからということもある。

いろいろな条件を提示して、協議する必要があると思う。

東大和の考えは、おそらく本数が少なく不便だからだと思う。東大和の協力も必要である。

ダイヤは前回提示したものを少し修正している。

最終的に事務局と会長で協議し、印鑑をつかせていただきたいと思うがいかがか。承知した。

**その他**

特になし。